

## 賑わうまち、観光資源を誇れるまち、本町を目指して 絵画付き防災用品収納ベンチをお披露目します

市では、平成26年7月から市内7つの地区に、公募市民と地区担当職員で構成する「地区まちづくり会議」（任期：平成28年6月まで）を設置し、地域ごとに異なるまちづくり推進のための課題を検討し、解決のための事業を行っています。

その中で、本町地区まちづくり会議（リーダー：久保木法男）では、市民と市職員で本町地区の現状や課題、問題点等を検討した結果、『賑わい』をキーワードに「賑わうまち、観光資源を誇れるまち、本町」を目指して、町内9か所に絵画付き防災用品収納木製ベンチを設置することとし、3月13日にお披露目を行います。

### 1 ベンチの特徴

市内事業所の協力によって制作された木製のベンチで、平常時は、本町を巡り、観光する人の休憩場所として、非常時にはベンチ下に収納した非常用毛布や携帯トイレなどの防災用品を地域の災害救援に活用できます。また、ベンチの背もたれには、幼稚園から大学生までの子どもたちが描いた志木市の絵をプリントするとともに、ベンチにスマートフォンをかざせば、AR（拡張現実）技術によって、志木市文化スポーツ振興公社のキャラクター「カパル」と記念撮影ができるようになっています。

2 設置箇所 本町通り（志木駅前～市場坂上交差点）の9か所

### 3 お披露目会及び本町通り大掃除イベントの実施

このベンチのお披露目とARの体験会を兼ねて、本町通りを歩きながら街をきれいにする大掃除イベントを実施します。

4 とき・ところ 3月13日（日） 午前9時30分から （集合・出発：志木駅東口駅前広場）

5 協力 公益財団法人志木市文化スポーツ振興公社、株式会社カーボディプリント、木下工務店 泉幼稚園、いろは保育園、志木小学校、志木中学校、細田学園高等学校、県立志木高等学校、十文字学園女子大学



ベンチと子どもたちによる絵画

記者発表資料

平成28年3月7日

本町地区まちづくり会議

担当者／担当長 古屋 大輔

（市民生活部産業観光課）

電話番号／048-473-1111

内線2161

志木市